

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月10日

評価対象年度：平成 19 年度					管理	5-5-1-2
事務事業名 生ごみ減量化推進事業（生ごみ処理機購入者支援）					部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	ごみ減量化・資源化推進事業	課等名	生活安全課
	一般	01-040201001	細々目名		係等名	環境保全係
政策体系	基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり			
	施策	5	ごみ処理対策の推進			
	基本事業名	1	ごみ減量化、資源化事業			

事業概要 実施内容	生ごみ処理機を購入した世帯へ申請に基づき報償金を交付。				
根拠法令等	本宮市生ごみ減量化推進に関する要綱		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定（年度～年度）			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	359,500 円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	359,500 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象（誰を、何を）		一般家庭（生ごみ排出世帯）	
手段（事業の具体的な内容、手順等）		→	活動指標名・式（アウトプット） 活動の大きさを表す指標
生ごみ処理機等を購入し領収書等を添付のうえ申請購入額の1/2（上限20,000円）相当分を商品券（本宮商品券又は白沢商品券）で交付			指標 名称 申請・交付件数 (1) 式 指標 名称 (2) 式
意図（対象を、どのような状態にしたいのか）		→	成果指標名・式（アウトカム） 意図の達成度を表す指標
・一般家庭から排出される生ごみの減量化及び堆肥化 ・資源の再利用に対する意識の高揚			指標 名称 普及率 (1) 式 交付世帯数（累計）/世帯数 指標 名称 (2) 式
事務事業を実施（意図を実現）することで、施策にどのように貢献していますか			
生ごみの減量化、資源化を推進し、循環型社会の形成を図る。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度（実績）	年度（実績）	18年度（実績）	19年度（実績）	20年度（見込み）	23年度（最終目標）	
指標	活動指標（1）	件			18	50	50	
	活動指標（2）							
	成果指標（1）	%			3.3	4	5	
	成果指標（2）							
投入量	事業費	国・県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円			360	1,020	1,020
	事業費計（A）	千円			360	1,020	1,020	
	人件費	職員数	人			0.05	0.05	0.05
		人件費平均額（年）	千円			8,373	8,373	8,373
人件費計（B）		千円			419	419	419	
総事業費（A+B）	千円			779	1,439	1439		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？
資源化、減量化の関心が高まっている。
この事業に対して、関係者（市民・議会・事業対象者・利害関係人等）からどんな意見や要望が寄せられていますか？
特になし

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
減量化を図っていくことで、循環型社会の形成に寄与している。	市以外に実施主体はない。	減量化、堆肥化を行うことで、減量化に寄与している。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
購入を強制出来るものではなく、向上の余地はない。	減量化のきっかけづくりの側面もある。	他に類似事業はない。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
申請に基づくものであるが、現状の予算額で当面対応していく。	他業務と併せ、現在でも人員が足りない状況である。	購入費の1/2(上限20,000円)を助成しているが、実勢価格は50,000円~60,000円程度である。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	減量化のきっかけづくりのためにも、継続して取り組んでいく。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
継続して、制度の広報活動等を実施していく。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
特になし。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								